

要安全確認計画記載建築物（避難路沿道建築物）の耐震診断結果の公表

令和8年3月31日版 郡山市

■ 耐震診断結果の総括表

震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

所管行政庁	建築物の数			地震(震度6強以上)に対する安全性			工事中 (内数)	耐震化率
	計	所有者の区分		I	II	III		
		公共	民間	倒壊・崩壊の危険性が 高い	倒壊・崩壊の危険性が ある	倒壊・崩壊の危険性が 低い		
				現行耐震基準未滿(耐震改修等の努力義務あり)		現行耐震基準相当		
郡山市	12	0	12	5	2	5	0	41.7%
合計	12	0	12	5	2	5	0	41.7%

※ 1つの建築物に対し、診断結果が複数ある場合は、安全性が低い方のランク（I>II>III）で集計しています。

※ 耐震化率は地震（震度6強以上）に対する安全性がIIIの建築物を建築物の総数で除したものです。

要安全確認計画記載建築物(避難路沿道建築物)の耐震診断結果(所管行政庁:郡山市)

令和8年3月31日現在

No.	市町村	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	耐震診断の評価の結果	安全性の評価(I, II, III)	耐震改修等の予定		備考(改修予定等の補足)
								内容	実施時期	
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	郡山市	麻雀荘ローレル	郡山市桑野二丁目35番11号	麻雀荘	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Is _o =0.485(1.0) CTU・SD=0.298(0.3)	I	方針を検討中		
2	郡山市	渡辺クリーニング店	郡山市桑野二丁目36番11号	店舗兼用住宅	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	Is=0.14(0.6) q=0.56	I	方針を検討中		
					一般財団法人日本建築防災協会「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」	上部構造評点=0.28				
3	郡山市	桑野中央ビル	郡山市桑野二丁目34番13号	貸事務所	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Is _o =0.805(1.0) CTU・SD=0.494(0.3)	II	方針を検討中		
4	郡山市	さんべい釣具店	郡山市桑野二丁目39番22号	店舗併用住宅	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	Is=0.14(0.6) q=0.57	I	方針を検討中		
					一般財団法人日本建築防災協会「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」	上部構造評点=0.49				
5	郡山市	松村ビル	郡山市開成三丁目4番1号	共同住宅	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Is _o =1.05(1.0) CTU・SD=0.48(0.3)	III			耐震改修 令和2年12月完了
6	郡山市	旅館源平	郡山市開成三丁目4番3号	旅館	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Is _o =1.074(1.0) CTU・SD=0.789(0.27)	III			耐震診断の結果耐震性有
7	郡山市	ライオンズマンション開成A	郡山市開成四丁目15番15号	共同住宅	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Is _o =1.10(1.0) CTU・SD=0.70(0.3)	III			耐震改修 令和2年12月完了
8	郡山市	正弥堂貸店舗	郡山市開成四丁目29番6号	事務所付き店舗	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	Is=0.19(0.6) q=0.77	I	方針を検討中		
					一般財団法人日本建築防災協会「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」	上部構造評点=0.53				
9	郡山市	郡山ハイツ	郡山市菜根三丁目21番10号	共同住宅	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Is _o =1.016(1.0) CTU・SD=0.46(0.3)	III			耐震改修 令和8年3月完了
10	郡山市	コンチネンタルハイツ郡山	郡山市菜根三丁目22番12号	共同住宅	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Is _o =0.258(1.0) CTU・SD=0.159(0.3)	I	方針を検討中		
11	郡山市	花座ビル	郡山市香久池二丁目16番6号	事務所	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Is _o =1.048(1.0) CTU・SD=0.566(0.27)	III			耐震診断の結果耐震性有
12	郡山市	レジデンス五百瀬	郡山市宇山崎304番地	共同住宅・店舗・事務所	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	Is/Is _o =0.688(1.0) CTU・SD=0.383(0.27)	II	耐震改修	設計 平成31年度 工事 時期を検討中	

附表 耐震診断の評価の結果と構造耐力上の主要な部分の地震に対する安全性の評価

震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性			
	I 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い	II 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険がある	III 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い	
一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	$IS/IS_0 < 0.5$ 又は $C_T \cdot S_D < 0.15$	左右以外の場合	$1.0 \leq IS/IS_0$ かつ $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$ $1.25 < C_T \cdot S_D$	
一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$IS/IS_0 < 0.5$ 又は $C_{TU} \cdot S_D < 0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq IS/IS_0$ かつ $0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$	
一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版、2009年版)	鉄骨が充腹材の場合	$IS/IS_0 < 0.5$ 又は $C_{TU} \cdot S_D < 0.125 \cdot Z \cdot Rt \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq Is/Is_0$ かつ $0.25 \cdot Z \cdot Rt \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$
	鉄骨が非充腹材の場合	$IS/IS_0 < 0.5$ 又は $C_{TU} \cdot S_D < 0.14 \cdot Z \cdot Rt \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq IS/IS_0$ かつ $0.28 \cdot Z \cdot Rt \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$
一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	$Is < 0.3$ 又は $q < 0.5$	左右以外の場合	$0.6 \leq Is$ かつ $1.0 \leq q$	
「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	$Is < 0.3$ 又は $q < 0.5$	左右以外の場合	$0.7 \leq Is$ かつ $1.0 \leq q$	
一般財団法人日本建築防災協会「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」	上部構造評点 < 0.7	左右以外の場合	$1.0 \leq$ 上部構造評点	